※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　国際文化

教科	国際文化	科目	（学）東西文化史	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「詳説日本史」（山川出版社）						
副教材等	進研ウィンステップ日本史探究［新課程版］						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「日本史探究」の発展科目として開設された科目になります。3 年生で学習する通史を、時代別、テーマ別で学習していくことを基本とした内容です。多角的な視点から歴史認識を一層深め、現代の諸問題を考える基本となる歴史的思考力を培うと同時に応用力も培うことをめざしていきます。
・歴史的思考力や応用力を培うために、様々な史資料に触れ、当時の時代背景や時代情勢を考え、自ら読み取った内容を表現する機会もあります。
・講義の時間の他に問題演習を多く実施していく科目となります。問題演習へ取り組むために日本史探究で使用する教科書や問題集、資料集の読み込みは欠かせません。また、常に自学自習にも取り組むようにしてください。

2　学習の到達目標

・既習の知識・技能を生かし、現代日本における諸課題や日本独自の思想・文化を理解できる。【知識及び技能】
・既習の知識・技能を生かし、各時代の史資料を読み解いて、当時の時代情勢や時代背景を考え、多角的かつ客観的な視点からそれらを説明、表現することができる。【思考力、判断力、表現力等】
・既習の知識・技能を生かし、自ら問いを立てる中で日本史へのさらなる興味関心を持つことができる。【学びに向かう力、人間性等】

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識及び技能	b:思考力、判断力、表現力等	c:学びに向かう力、人間性等
観点の趣旨	現代日本における諸課題や、日本独自の思想や文化が起こった背景について、歴史的知識や歴史の流れの中から理解することができるか。	学習した歴史的知識を活用し、各時代の史資料を読み解いて、当時の時代情勢や時代背景を考え、多角的かつ客観的な視点からそれらを説明、表現することができる力が身に付いているか。	日本の歴史展開や伝統文化に興味関心を持ち、自ら興味を持ったことに対しての問いを立て、問いに関する歴史的諸資料に触れることで知識を深めようとする姿勢がみられるか。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	原始古代中世	第１章日本文化のあけぼの 第２章古墳とヤマト政権 第３章律令国家の形成 第４章貴族政治の展開 第５章律令国家の変容 第６章武家政権の成立 第７章武家社会の成長	a:原始から中世における各時代の歴史事象や生活の変遷などを「大陸との関係性」などと関連性を持ちながら理解できている。 b:考古学資料や古代のアジア諸国が残した文献資料を基に当時の各時代の様子を考察し、その違いを表現することができる。 c:各時代の特色や生活様式の変化、文化の変遷などその特徴の違いを理解しようと努めている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワークシート	ワーク ノート

※令和４年度以降入学生用

2学期	中世近世近代	第8章近世の幕開け 第 9 章幕藩体制の成立と展開 第 10 章幕藩体制の動揺 第 11 章近世から近代へ 第 12 章近代国家の成立 第 13 章近代国家の展開 第 14 章近代の産業と展開	a:古代から中世へそして近代へ時代が進むにあたってその国家・社会・文化の変容と変遷を理解している。 b:貴族社会が残した諸資料や武家政権が残した諸資料、さらには近代国家としての日本が残した諸資料を読み比べ、その時代背景や特徴を考察し表現することができる。 c:各時代の社会的特徴や文化的特徴を考察し、その理解を自ら問いを立てて追及しようとする姿勢がみられる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワークシート	ワーク ノート
3学期	近代現代	第 15 章恐慌と第二次世界大戦 第 16 章占領下の日本 第 17 章高度経済成長の時代 第 18 章激動する世界と日本 テーマ史 問題演習	a:第二次世界大戦や太平洋戦争期のいわゆる戦前と日本の占領下以後のいわゆる戦後における国家社会体制や国民生活、国際社会との関係性の変化について理解している。 b:各史資料の問題演習を中心に当時の社会情勢の在り方やその変遷を理解し、記述問題や論述問題で正しく表現することができる。 c:今まで学んできた通史の内容を振り返り、日本がこれまで歩んできた歴史に関してさらに自分なりに興味関心を深めようとする姿勢が見ることができる。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワークシート	ワーク ノート

※　表中の観点について　a:知識及び技能　b:思考力、判断力、表現力等　c:学びに向かう力、人間性等